



2015～16 年度
国際ロータリー会長
K. R. ラビンドラン

Weekly Report Niigata



世界へのプレゼントになろう

2015～16 年度 国際ロータリーのテーマ



2015～16 年度
新潟ロータリークラブ会長
竹石 松次

新潟 RC7月第 3例会 (2015.7.21) No.3096

(1) ロータリーソング「我らの生業」斉唱

(2) 竹石 松次 会長挨拶



ピエトロ・ミリオレ

江戸末期 (1845?) ~大正九年 (1920)

明治七年(1875)、今から百四十一年の開港五港として、外国船の門戸が開かれていた新潟港での出来事であった。

イタリア軒沿革史による説明はその一部始終を伝えている。「明治七年夏、仏国人『スリエ』なるもの諸国外国男女数十名により成る『チャリネ』曲馬団一行を率いて新潟に来たり、毬乗曲馬の芸を演じ数日間興業の後、一行引揚に際し団員の一人ナル、伊太利国人『ピエトロ・ミリオレ氏』は事故の為同行すること能わざりしため遂に曲馬団に見離され落魄寄る辺なき窮地に瀕し……」

一人のイタリア人が、怪我でサーカス団を離脱、時の県知事楠本正隆に当時のお金で二百円を融通され、牛肉のお店を開業する。やがて、場所を移し、洋食料理、牛乳配達も行う。ミリオレは、その後、牛鍋の店を開店したほか良きパートナーとなった女性のために一軒の住宅を取得した。

港町新潟は、幾重にも掘割が巡り、八千八川、文字通り水の都で、花街では芸妓がお相手をする茶店や遊郭が賑わいを見せていた。

新潟は幾度も大火に遭遇し、イタリア軒も例外ではなかった。明治十三年八月の火災は、街の半数を焼く大火となったが、新たに現在地である西堀の一角で、西洋料理店を開業、「是当軒の創始にして又本港西洋料理店の鼻祖なり爾來連綿幾春秋嶄然として常に頭角を抜き大に人気を衆中したり」とイタリア軒沿革史で記録している。

『屋』『家』『亭』という名前が多かった飲食関係の中で、明治十四年、柳が堀にすだれかかるような西堀に面した西洋スタイルの建物は「イタリア軒」、という名称を使用した。

我が国では、昭和五年の、東京・上野の「精養軒」、明治十四年の北海道・函館の「五島軒」、つまりは、文明開化を象徴する三軒が揃うことになった。

それは、明治維新を契機に我が国が、外国の技術や産業を

積極的に推進したこと相まって、江戸時代から明治時代への変貌を物語っている。

ミリオレの年齢が四十五歳を迎えた頃、商売は順調に推移していたが、身の回りの世話をしていた女性との関係、祖国への望郷の念、だが、当時の世界情勢では正式な戸籍や身分を証明する書類を持たないまま生きていた。

イタリアの国籍証明がなければ日本への帰化も出来ない。伝手を頼ってイタリア領事館に掛け合ってもミリオレの戸籍取得は難しい、唯一の証拠は、楠本県令が発行した身元引受証、そして、資金を提供した楠本県令の書類だけであった。だが、ミリオレは、誕生の地とされるイタリア・チェリン市の地形や地理、自身の親族、幼き時に通った家の墓や友人の所在などを披瀝した結果、急遽イタリア帰国が認められることとなった。

内妻と共にイタリアに帰国、翌年、日本に戻ったが、明治四十五年(1912)日本を離れる。そして、大正九年(1920)、イタリア、チコリン市、トリノで終焉を迎えた。

ミリオレから引き継いだイタリア軒は、大正三年(1914)、組合組織とし増資を繰り返し、大正十年新館の建築で再スタートした。

新潟ロータリークラブ発祥の地であり、今日まで例会場として継承されている。

(3) ゲストの紹介・ご挨拶

財団奨学生 越沢 美裕さん



Champaign RC バナー披露

(4) ビジターの紹介・挨拶

・渡邊 肇さん(宇都宮RC)

・白根ロータリークラブ

室賀信宏会長、外川朗幹事、小暮達明チャーターメンバー

室賀会長ご挨拶



- ・新潟南ロータリークラブ
北川栄資会長、高橋登地区大会実行委員長、
片桐豊地区大会副実行委員長
北川会長ご挨拶、高橋地区大会実行委員長、
片桐副実行委員長より地区大会と2016年
世界大会(ソウル)登録のお願い。



(5) 新会員の紹介



明治安田生命保険(相) 新潟支社
市場統括部長 森安 千博君
(紹介 高橋 康隆君)
所属委員会 IA委員

明治安田生命の森安千博と申します。この度は、高橋康隆様、小林建様からご推薦を賜り、歴史と伝統のある新潟ロータリークラブへ入会させて頂くことになり、心より感謝申し上げます。私は、1990年に明治生命に入社以来、DC等の団体年金部門を中心に業務を行ってきました。横須賀市出身で、妻と5年生の一人娘の3人家族ですが、4月から単身赴任中です。趣味は、「娘に遊んでもらうこと」ですので、少し寂しい生活を送っていますが、新潟の「おいしいもの、おいしいお酒」に癒されています。本当においしいですね。初めてのロータリー活動ですが、諸先輩の皆様からご指導を賜りながら、「職業奉仕」を通じて地域社会の発展に少しでもお役に立てるよう、また新潟の素晴らしさを全国に向けて発信できるように、努めて参りたいと思います。今後とも皆様のご指導、ご鞭撻の程、宜しくお願い申し上げます。



(株)北越銀行新潟支店取締役
支店長 海津 博之君
(紹介 岡村健吉君)
所属委員会 ライラ委員

この度伝統ある新潟ロータリークラブに入会させて頂きました北越銀行の海津です。地方銀行勤務ということもあり、今まで金融面から地方経済の発展、地方創生を主に考え行動してきましたが、今回の入会を契機によりグローバルな視点、社会奉仕の観点をもち、地域に対し微力ながら貢献して参りたいと存じます。趣味はゴルフで腕は大したことはありませんが一昨年ホールインワンを達成しました。あとはお酒。最近が多忙で参加できていませんが、酒米の田植え、草取り、稲刈り、仕込み、絞り等を行い、その作業後にお酒をおいしくいただいています。多種多様なリスクが発生する環境下、できる限り泰然自若を実現したいと願っていますが「我未

だ木鶏足りえず」の状況です。当会で諸先輩から人生論、経営論などもお伺いして自己を成長させたいと思いますので、ご指導のほど宜しくお願い致します。

(6) 各種ご寄付の発表

ロータリー財団寄付発表(織戸 潔委員長)

樋熊 紀雄君 得永 哲史君

米山奨学会寄付発表(小林 敬直委員長)

宇尾野 隆君

青少年育成基金寄付発表(小林 悟委員長)

本間 彊君 小林 悟君

(7) ニコニコボックス紹介

- ・新潟南RC 高橋 登君、片桐豊君、北川栄資君 新年度、竹石会長、吉田幹事のエールに参りました。重ねて先輩、親クラブである新潟RCの皆様へ地区大会とソウルで開催されます世界大会の登録のお願いに参りました。よろしくお祈り致します。
- ・竹石 松次会長 南RC、北川栄資会長、高橋登地区大会実行委員長、片桐豊副実行委員長、宇都宮RC渡辺肇さん、白根RC室賀信宏会長、外川朗幹事、小暮達明さんを歓迎して。
- ・宇尾野 隆君 新潟南RC北川会長、高橋実行委員長、片桐副実行委員長、白根RC室賀会長のご出席を記念して。
- ・岡村 健吉君 新会員 海津さんを迎えニコニコします。
- ・岡田 茂久君 長い間、ご迷惑をおかけ致しましたが、先週末に「マルコポーロ」がリニューアルオープン致しました。次は2F「ローザ」が8月末にリニューアルオープン予定でございます。皆様ご利用よろしくお願い致します。
- ・若杉 武君 体調を崩し欠席が続きました。漸く回復しました。これからは100%出席を目指します。この事を喜んでニコニコします。

(8) 幹事報告(吉田 和弘幹事)

吉田ロータリークラブ創立30周年記念式典が9月27日 燕市吉田産業会館にて11時より開催されます。登録料は15000円です。詳細、登録のご希望は幹事もしくは事務局へお問い合わせ願います。

(9) 事業計画の発表

- ① 青少年交換 佐藤紳一
- ② 社会奉仕 小林建
- ③ 国際奉仕 仙石正和
- ④ R財団 織戸潔
- ⑤ 米山奨学 小林敬直
- ⑥ RA 高橋清文
- ⑦ IA 内田直紀
- ⑧ ライラ 石川 治彦
- ⑨ 青少年育成基金管理 小林 悟

(10) 本日の出席率 78.89%

会員数96名(出席免除会員 8名)

出席者71名(出席免除会員4名を含む)

(2週間前メーク後 86.81%)

7月28日の例会予定

「前橋クラブとの合同納涼例会」

17:00～ 受付 17:30 開会 ホテルイタリア軒 ゴ
ンドリーナ

新潟ロータリークラブホームページアドレス

<http://www.niigatarc.jp/>